みらい戦略一括交付金　　プロジェクト自己評価調書（平成２７年度分）

団体名：長岡京市

プロジェクト名	安心して人が行き交うことができるまちづくりプロジェクト	実施期間	平成26～28年度	テーマ	まちの安心・安全	新規・継続の区分	継続

地域における現状、課題及び住民ニーズ	本市は市域が狭く（19.17㎢、うち可住地65%）、中心部をはじめ道路の狭あい部が多いため、かねてより歩道の安全性の確保に大きな課題があった。また、交通弱者とされる高齢者や障がい者が増加し続けているため（75歳以上人口はH22：7,252人→H26：8,516人、障がい者はH20末：4,930人→H25末：5,480人）、安心して歩ける歩道の確保の重要性が増しているほか、公共交通の充実により交通弱者をはじめとする市民の足を確保する必要性も増している。 平成25年度には京都第二外環状道路、阪急西山天王山駅という新たな交通拠点が整備されたことや、今後は中心部（阪急長岡天神駅周辺）の整備の検討をさらに進めていくことから、現在、新しい公共交通の在り方（広域交通を含む）や、歩きやすい歩道等の整備を検討する転機にある。この時期に住民参画により、これらの在り方を総合的に検討し、推進していくことが極めて重要である。
プロジェクトの目的及び概要	すべての人が、自由に安心してまちを行き交うことができる交通環境の実現を目指す。 区画整理事業や連続立体交差事業を含む「長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定」を市民参画で進めることや、高齢者の運転免許証自主返納を通じて交通事故リスクを低下させること等により、歩道等の安全性を確保する。 また、市民参画で策定した「長岡京市地域公共交通ビジョン」に基づき、バス（広域バス含む）をはじめ、便利で使いやすい公共交通システムの構築・充実や、障がい者の外出を支援するためのタクシー助成等を行うことにより、交通弱者をはじめとする市民の足を確保する。（公共交通へのシフトは自動車通行量の減少を通じて歩道等の通行の安心につながるなど、この二つは相互連携的に推進することで効果が大きくなる。）

総事業費（千円）	137,000	本年度事業費（千円）	24,377	交付金額（千円）	4,952

プロジェクトを構成する事業の平成27年度事業実績(出来高数値等)

事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）
市町村実施事業	バス利用者促進事業	交付対象事業	・バス停をより使いやすくするための改良工事、誰でも乗りやすい低床式バスの導入への補助 ・不採算バス路線（市北部地域）継続のための助成 ・大型バス駐車場整備のための設計委託	・バス利用者促進のため、阪急バスに対して低床式バス導入への補助を行った。 ・不採算バス路線の維持 ・駐車場実施設計完了
	障がい者外出等支援事業	交付対象事業	・障がい者へのタクシー利用助成	・タクシー利用券の交付数1,426件
	コミバス等運行事業	関連事業	・コミバスの運行、東部地域（公共交通不在地域）における路線バス社会実験	・コミュニティバス総利用者数53,142人
	舗装復旧・側溝改良事業	関連事業	・老朽化の激しい側溝の改良、開渠の側溝に蓋を付ける改良による歩道の改良	・道路舗装復旧・側溝改良整備延長1,294m
	放置自転車防止事業	関連事業	・巡回指導パトロールを通じた放置自転車防止による歩行スペースの確保	・巡回パトロール日数242日

みらい戦略一括交付金　　プロジェクト自己評価調書（平成２７年度分）

団体名：長岡京市

住民協働事業	中心市街地整備事業	交付対象事業	・まちづくり協議会（市民参画）における長岡天神駅周辺まちづくり基本計画策定に向けた検討	・長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定　H26基本計画骨子策定～H28年度基本計画策定中
	地域公共交通ビジョン推進事業	交付対象事業	・地域公共交通会議（市民参画）における公共交通（広域交通他市町との連携含む）に関連する事項の協議 ・高齢者の運転免許自主返納制度の実施 ・公共交通利用の促進を図るためのモビリティーマネジメントの実施	・地域公共交通会議の開催12回 ・高齢者運転免許自主返納数246人 ・公共交通利用の促進を図るためのモビリティーマネジメントの実施（バス利用促進のちらし配布）

成果指標①	成果指標の目標数値	コミュニティバス総利用者数　H27:54,000人(H26:53,059人)		成果指標の実績値（平成28年3月31日時点）	コミュニティバス総利用者数　H27:53,142人	
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	昨年度を上回る利用者数であり、市民の足として交通利便性の維持向上に寄与した。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）	―	（時期）	―
成果指標②	成果指標の目標数値	高齢者運転免許自主返納数　H27:234人(H26:234人)		成果指標の実績値（平成28年3月31日時点）	高齢者運転免許自主返納数　H27:246人	
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	運転に不安のある高齢者に対して運転免許証の自主返納を促した結果、目標数値を超える返納があり、交通事故の未然防止につなげることができた。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）	―	（時期）	―
成果指標③	成果指標の目標数値	長岡京市駅周辺まちづくり基本計画の策定(H26基本計画骨子策定)		成果指標の実績値（平成28年3月31日時点）	計画策定中	
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	策定に向けて検討を進めている。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）	―	（時期）	―

本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	バス停の改良工事や低床式バスの導入補助、不採算バス路線継続のための助成等により、市民の足となる公共交通の充実を図ることができた。また、コミュニティバスの利用促進や障がい者の外出支援が、交通弱者をはじめとする市民の交通利便性の維持向上に寄与した。 中心市街地整備事業では阪急長岡天神駅周辺まちづくり基本計画の策定を進めるなど、新しい公共交通のあり方について検討することができた。
	※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。

みらい戦略一括交付金　　プロジェクト自己評価調書（平成２７年度分）

団体名：長岡京市

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	関連事業として舗装復旧・側溝改良事業による歩道改良や放置自転車防止事業により歩行スペースの確保を行うことで、交付対象事業である高齢者の運転免許自主返納による交通事故のリスク低減と連携して、安心して人が行き交うことができるまちづくりに向けての効果を発揮することができた。
	府と市町村等との連携に資する成果	阪急長岡天神駅周辺が抱える課題の解決に向けて、市・府・関係機関の連携した取り組みを進めることができた。
	住民の自治意識を高める成果	まちづくり協議会など、住民の参画を得ながら地域の住環境の保全・向上を検討することで、まちづくりにおける住民の自治意識を高めることができた。
	広域的波及成果	本市の公共交通のあり方の検討は近隣市町村に対しても影響を与えるものである。また、本市民の交通事故リスク低減に向けた取り組みは、近隣市町村の交通事故リスク低減につながるものである。

（記載要領）

１　プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。

２　記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。

３　事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。

４　成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。